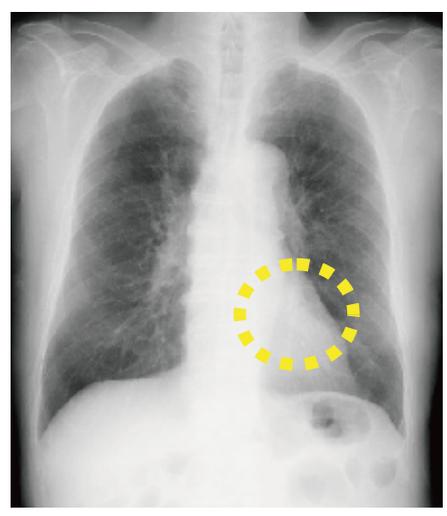


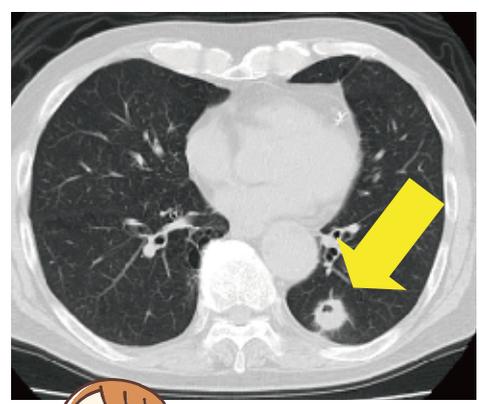
低線量肺がんCT検診

日本人の肺がん死亡率は、男女合わせて第1位です。禁煙などの予防と、早期発見・早期治療が大事です。

胸部エックス線写真の弱点



- ・肺の一部が心臓、骨、腹部と重なる
- ・がんが小さい場合や淡い場合は見えにくい



胸部CTはこれらの弱点を補います



特におすすめしたい方

- ・50歳以上の方
- ・タバコを吸っている、または吸っていた方
- ・同居者が喫煙する方
- ・がんの家族歴がある方
- ・咳や痰が続く方 など

ご存知ですか？
まずは禁煙！
喫煙による肺がんリスクは、男性で5倍、女性で2~4倍になります



当院ドックの特徴

- ・高性能のCT装置を使用しています
短い息止め時間で、鮮明な画像を得られます
- ・低線量撮影を行っています
従来のCTの1/4程度の被曝に抑えています
- ・画像診断専門医による読影、過去画像との比較読影
質の高い検診を提供します
- ・肺がん以外の病気の発見
炎症や結核など、予期せぬ病気が発見されることもあります

**胃透視を
していなければ、
ドック受診当日でも
追加できます**

